

【会社概要】

- 所在地：日出町
- 代表者：代表取締役 馬場 潤一
- 従業員数：26名
- 創業：平成16年
- 売上高：3.3億円
- 事業内容：機能性液晶フィルム製造

【成長戦略】

- テーマ 世界トップの機能性液晶フィルムの世界最大のサプライヤーを目指して
- 定量目標：5年後に売上高27.0億円(+23.7億円)、従業員数87名(+61名)、付加価値額9.8億円(+11.8億円)
- 成長の方向性
 - ①盤石な販路を基礎に、国内市場での堅実な成長
 - ②海外市場への挑戦に向けた生産・供給能力の確立
 - ③トヨタ・自動車以外への新規販路開拓

【自社の競争優位性、強み】

○完全自社開発と知財管理

研究開発型企業として、自社製品を完全内製化し、公開しても影響のない範囲で特許取得し、製造ノウハウを保護。

○世界初「リバーstype液晶フィルム」

他メーカーの仕様は「通電時は透明、非通電時は白濁」だが、逆の仕様の製品を世界で初めて開発。通電コスト削減や製品寿命延長、電力供給停止時の安全性などで優位性が高い。

2020年6月 トヨタ自動車新型ハリアー
調光パノラマーフとして量産初採用



(一般事業者)

→ ゆっくり変わる →

(九州ナノテック光学)

→ 瞬時切替 →

(九州ナノテック光学)

→ 瞬時切替 →

世界初！
リバーstype液晶フィルム